

【現状認識】

- 我が国における洋上風力発電の案件形成は、2016年7月に施行された改正港湾法及び2019年4月に施行された再エネ海域利用法に基づき、港湾区域及び一般海域において着実に進展
- NEDOに造成された基金を活用した「洋上風力発電の低コスト化プロジェクト」により、2030年にかけて、浮体式を含めた洋上風力発電の技術開発・実証の実施を予定

【海域利用のルール化の検討に際して留意すべき視点】

- 我が国における実態を踏まえ制度設計
 - ※国際法と国内法の整合性についても留意